

矢沢たけひこ

まっすぐ
安曇野に全力！

《矢沢たけひこ後援会》

〒399-8205 長野県安曇野市豊科5184-4

携帯 090-9357-0802

Eメール takehikoyazawa0802@yahoo.co.jp

日々の活動や議会報告をFacebookやYoutubeでお知らせしています。下のQRコードまたは検索してご覧ください。



活動報告レポート 2025年第1号

矢沢たけひこ

検索



2025年を迎えました。本年もよろしくお願いいたします。

私は家族(娘)が増えて初めての年末年始で、娘を中心に非常に微笑ましく過ごすことができたかと思います。かたや例年通りに消防団出初式には団員として参加し、地元新年行事の「あめ市」では、福俵を曳いたり神輿を担いだりもしました。

さて、今号では先頃閉会いたしました令和6年12月定例会、また、その前後の活動報告をさせていただきます。定例会では、議員提出議案を矢沢たけひこ発議で提出いたしました。市の財政・政策にも影響のある内容ではありましたが、全会一致で採択となり、内閣総理大臣をはじめ政府関係機関に、安曇野市議会から意見書を提出することになりました。詳しくは裏面をご覧ください。

また、春からの18歳以下の医療費無料の事業費を含む補正予算案も可決されました。子どもの受診については、現在1レセプト500円をいただいておりますが、春からは無料となります。

春の訪れを待ちわびる頃。まだまだ寒い日が続きますので、くれぐれもご自愛ください。

児童発達支援・放課後等デイサービスを視察



児童発達支援・放課後等デイサービスの施設を安曇野市内でも開所されている「学び舎with」さまへ視察に伺ってきました。

何かしらの障がい児サービスを利用する児童数は平成26年から令和元年度の間で倍増しています。他方、長野県内の児童発達支援の事業所数、放課後デイサービスの事業所数は、ともに全国平均を下回った状態です。(児童1000人あたり。平成26年度・令和元年度調査共に)

共働き世帯もかなり増えている中、こうした事業所さんが、地方自治体が提供する公教育と家庭をサポートいただいている面もあります。現状と問題を垣間見ることができ、大変良い機会となりました。



提案実現！ 議場コンサート おためし演奏会開催

矢沢たけひこは以前から市議会を身近に感じてもらうこと、開かれた議会とすることを目的に議場の活用を提案していますが、12月6日に議場コンサートのおためし演奏会が開催されました。

演奏したのは市職員9名。議場は温かい雰囲気となり、ぜひ今後も続いてほしいと思うところです。



【矢沢たけひこ プロフィール】

- 1985年(昭和60年)8月2日、安曇野市豊科生まれ。同地在住。
- 細萱保育園、豊科北小、豊科北中、松本筑摩高(昼間定時制)、中京学院大学経営学部、中央大学大学院(公共政策研究科)を経て、都議会議員秘書。
- 地元郵便局や民間勤務を経て、令和3年10月に安曇野市議会議員初当選。
- 安曇野市消防団第2分団所属(10年目)

◆市議会での役職◆(令和5年9月以降)

【常任委員会】 福祉教育委員会

【特別委員会等】 議会広報特別委員会 副委員長、議会改革推進委員会、議会ICT研究会 会長

【一部事務組合議会等】 安曇野松筑広域環境施設組合議会、安曇野・松本行政事務組合議会、松本広域連合議会

好きな食べ物/ラーメン、そば、から揚げ、妻の手料理

好きな言葉/「不易流行」「やらない後悔より やって大成功」 趣味/写真撮影、ドライブ

家族/妻、娘(昨年9月に誕生しました!)、96歳の祖母、父、母、妹

詳細はQRコードから



新米パパ奮闘中!



議員提出議案を発議

令和6年12月議会の最終日には、内閣総理大臣をはじめとする政府関係役職者に『「緊急防災・減災事業債」、「緊急自然災害対策事業債」及び「緊急浚渫推進事業債」の制度期限延長及び一層の充実を求める意見書』を提出する議案を、矢沢たけひこが発議者となり、議員提出議案として上程。議会全員の賛成をいただき採択(提出すること)となりました。今回は県議会の方にも働きかけており、同様の意見書採択(提出)となりました。

この防災に関する3つの事業債制度は期限付きの地方債で、その期限が差し迫っています。これまで安曇野市もこれらの制度を活用した事業を施行しています。当市の合併特例債も期限を迎えることから、今後は活用が難しくなり、財政・政策への影響が懸念されます。いつ発災するかわからない災害対策に対し、国、政府による継続的な財政支援、事業支援の充実を求めるものです。

認知症サポーター養成講座を受講

安曇野市議会の同期メンバーで、認知症サポーター養成講座を受講し、誰もが当事者(当人、家族)になりうる“認知症”について学びました。メンバーの中でも認知症の方に何らかの関わりがある人が多く、体験談や質問も多く出て予定時間もオーバーしてしまいました。

安曇野市では、ご連絡いただければ、5人以上のグループで講座を受けられます。他条件もありますので、詳細については安曇野市福祉部高齢者介護課までご連絡ください。



中信四市議会 合同議員研修会



松本・塩尻・大町・安曇野の4市の市議会は、年一回、合同で議員研修会が開かれています。会場は持ち回りで、2024年は安曇野市が主催場所でした。

安曇野市議会では、これに合わせ交流委員会を設置。矢沢たけひこは、そこで委員長として研修会司会の任を務めました。

令和6年12月議会 矢沢たけひこの一般質問をご紹介します



質問事項



- ①大雨・水災害に備えて
- ②結婚・出産に関わる支援事業および体制について
- ③長野県ではあまり見られない交通公園の整備について
- ④ポイ捨て禁止条例の制定と"ダメごみ"に関する諸課題

PICK UP

交通公園の整備について

長野県内にはあまり見られない「交通公園」。身近に交通ルールを学びながら遊ぶことができます。新たな遊びと教育の場として、今後の公園の更新や造成に際して、交通公園の整備を提案しました。市からは、現時点では計画はないものの、教育の場としての必要性や意見を聞きながら、今後の公園のリニューアルや再編時にどのような整備ができるか検討すると答弁がありました。なお、提案にあたり、矢沢は既存の市外や県外の交通公園にも足を運び、現場の話を聞いてまいりました。



視察した長野市にある交通公園

PICK UP

ダメごみについて

地域からもご相談をいただくことが多い「ダメごみ」。現在は各区で対応していますが、限界だという声も聞きます。今回の質問では市に事例を伝え、取り組みを提案しました。

まずは全体の現状を知るためにも全市的な調査の実施を提案したところ、市では区等の対応状況を把握していないので、今後環境部長会議などで状況を把握しながら対応したいとの答弁でした。また、各区で疲弊し、限界を迎えているため、市が責任をもって対応すべきだと指摘したところ、各区等から連絡があった場合は市職員が回収・適正な処理をしているとのこと。

課題の提起は市側にできたものの、更なる対応が必要だと考えます。引き続き取り組んでまいります。



収集されずに残された「ダメごみ」

質問や答弁の詳細は議会中継でご覧ください。下のQRコードからアクセスできます。

